第3回ぐんまESDハンズオンセミナー

日本消化器内視鏡学会認定ハンズオンセミナー

日時	2022年5月21日（土）14:00～18:15（受付開始13:40）
会場	ホテルラシーネ新前橋　住所：群馬県前橋市古市町1－35－1
募集	①胃ESD Basic コース ②胃ESD Advanced コース ③大腸ESD血流下コース
会費	8,000円　1Table定員4名×3Tableを予定 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模縮小しました。
応募方法	ご応募は「E-mail」にてお願い致します。詳細は参加申込書をご参照ください。
応募締切	2022年5月10日（火）まで　先着順にて定員になり次第締め切らせて頂きます。
お問合せ	ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社　阿部　泰久　Email. Yasuhisa.Abe@bsci.com

1. 開催挨拶　代表世話人：浦岡　俊夫 先生（群馬大学大学院　消化器・肝臓内科学　教授）

司会：桐山　真典 先生（桐山クリニック　院長）

Lecture：「上部消化管の内視鏡治療～先端系デバイスでのESD～　」

演者：小野里　康博 先生（しらかわ診療所　院長）

2. ハンズオンセミナーセッション1

■ 講師　小野里 康博 先生（しらかわ診療所　院長）
栗林　志行 先生（群馬大学医学部附属病院　消化器・肝臓内科）
田中　寛人　先生（群馬大学医学部附属病院　消化器・肝臓内科）

3.スポンサードセッション

総合司会：浦岡　俊夫 先生（群馬大学大学院　消化器・肝臓内科学　教授）

Lecture：「 女性内視鏡医の心得とGERD診療ガイドライン2021の解釈 」

演者：大野　亜希子 先生（杏林大学医学部附属病院　消化器内科　助教）

Special lecture ：「 ESDを見据えた内視鏡操作法　」

演者：大圃　研 先生　（NTT東日本関東病院　内視鏡部　部長）

～コーヒーブレイク～

4. ハンズオンセミナーセッション2

■ 講師　大圃　研 先生（NTT東日本関東病院　内視鏡部　部長）
大野　亜希子 先生（杏林大学医学部附属病院　消化器内科　助教）
桐山　真典 先生（桐山クリニック　院長）
浦岡　俊夫 先生（群馬大学大学院　消化器・肝臓内科学　教授）

5. 閉会挨拶　代表世話人：浦岡　俊夫 先生（群馬大学大学院　消化器・肝臓内科学　教授）

＊本ハンズオンセミナーは日本消化器内視鏡学会認定ハンズオンセミナーでございます。
日本消化器内視鏡学会専門医制度の業績ポイントをインストラクター5点、受講者2点付与致します。
ポイント申請は日本消化器内視鏡学会認定ハンズオンセミナーに受講証コピーを提出して下さい。
＊ハンズオンセミナーセッションでは、各講師の先生方より講演ならびに戦略補足の為のDemonstrationがあります。
＊新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から軽食のみご用意いたします。
＊マスク着用、咳エチケット、手指の消毒などの感染対策のご協力をお願い致します。
＊ご来場の際は健康チェックシートのご記入、会実施2週間後のフォローにご協力頂きますようお願い申し上げます。
＊新型コロナ感染症の感染拡大の状況により、会の開催を延期・中止する場合がございます。予めご了承下さい。

共催：ぐんまESDハンズオンセミナー、ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社、株式会社アムコ、アストラゼネカ株式会社
協力：オリンパスマーケティング株式会社

各コース概要とハンズオンモデルのご紹介

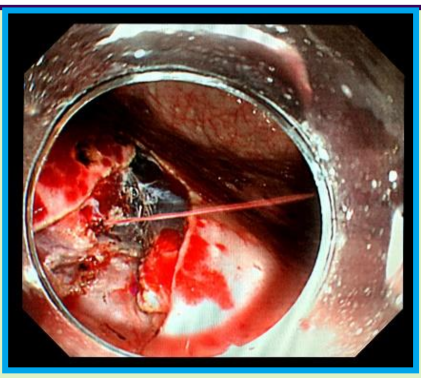
＊各コース共通で、内視鏡治療におけるExpertsのファカルティより行われます学術的な視点での
デモンストレーション講演の聴講とハンズオン体感をして頂きます。
なお血流モデルは臓器の状態で血流量が不十分な場合があります事、ご容赦下さい。

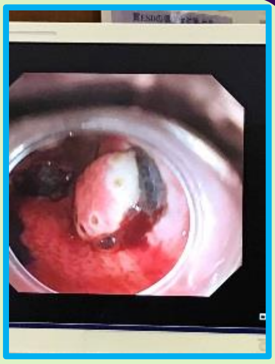
【胃ESD Advancedコース】

動脈処理と線維化環境下で偶発症対策を想定したコースです。

～拍動性動脈血管モデル ～

2022年より導入するモデルとなります。
マーキング箇所に必ず動脈血管が走行しているというモデルで動脈血管に対する止血Stepを学べます。
（左上写真は、同モデルでの動脈性出血シーン）





～線維化モデル～

粘膜と筋層部を特殊な縫合糸で縫縮する事で線維化環境を再現したモデルになります。フラップ作成時の注意点、線維化箇所の剥離ライン取り、ナイフでの各テクニックなど学べるコースとなります。

【胃ESD Basicコース】

50Kg以上の豚胃の粘膜の薄い箇所（胃底部）を前庭部形成して使用するモデルです。2016年内視鏡学会やJDDWのハンズオンプログラムで使用されたモデルとなっております。

ESDにおける基本テクニック（フラップ形成など）が学び易いモデルとなっております。

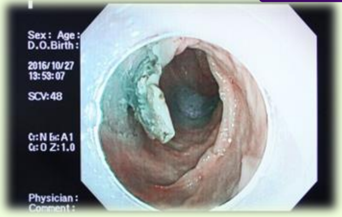
【大腸ESD 血流下コース】

血流下、ヒダ・屈曲環境下で大腸ESDを行うコースです。

～大腸 血流 / Vendingモデル～

2017年大腸ESD Newモデルです。新しく大腸治療環境に近づけ、屈曲やヒダ環境下で操作できるモデルとなりました。
大腸ESD基本手技、血流コントロール方法、壁に対峙した場合の手技、穿孔時のクリップ操作など様々な手技体感が可能です。

＊大腸ESDコースでは“体位変換Kit ”を使用します。



ぐんまESDハンズオンセミナー
参加申込書

E-mail Yasuhisa.Abe@bsci.com (FAX可03-6853-3990)

【お申し込み方法】
Yasuhisa.Abe@bsci.com宛てに、件名に「ぐんまESDハンズオンセミナー応募」 とご記入頂き、お名前・施設名と共にご送信下さい。
E-mailにて、折り返し参加申し込み書を返信させて頂きます。

【ご注意】
- 応募多数の場合は厳選なる抽選の上、会費の振り込み案内と共にご連絡致します。
- 参加費のお振込確認後、正式登録とさせて頂きます。
- 2022年5月10日以降のキャンセルについては返金いたしかねますのでご容赦下さい。

ご氏名 卒年	フリガナ: ご氏名: 卒年(必須):	
ご施設名		
ご連絡先	TEL(必須): E-Mail(必須):	
ご希望コース (〇印をお付け下さい)	第1希望 ・胃ESD Basicコース ・胃ESD Advancedコース ・大腸ESD 血流下コース	第2希望 ・胃ESD Basicコース ・胃ESD Advancedコース ・大腸ESD 血流下コース
情報交換会	※今回は実施なし	
現在までの ESD経験数 胃 ESD ＿＿＿症例 大腸ESD＿＿＿症例 食道ESD ＿＿＿症例		
普段ご使用のデバイス その他コメントなど		

応募締切 ： 2022年5月10日(火) 定員になり次第締切

お問合せ先：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社 阿部泰久
Email. Yasuhisa.Abe@bsci.com ／ TEL. 080-3460-2133